

<p>3 10 番 坂田よう子議員 (70 分) 13:00~14:10</p>	<p>1. 明治記念大磯邸園（仮称）の整備に関する進捗を問う 9月議会において、明治 150 年関連施策の一環として、「明治期の立憲政治の確立等に貢献した先人の業績等を次世代に遺す取組に関する検討会」の報告書を踏まえ、国土交通省と連携し、神奈川県並びに本町が適切な役割分担のもと、旧伊藤博文邸等を中心とする建物群及び緑地を「明治記念大磯邸園（仮称）」として整備し、建物群等の一体的、有機的な活用を図る事業計画が進行していることを確認した。 その後、10月13日、神奈川県議会は「邸園文化を通じた地域活性化のための取組の推進を求める意見書」を政府に対し提出したと伺った。 明治記念大磯邸園（仮称）の整備に関する進捗を伺う。</p> <p>2. 旧吉田茂邸の活用に対する展望を問う 多くの人々の英知により旧吉田邸は再建され、今、大磯町は、数多くの来訪者を感謝の心でお迎えしている。今年度の湘南邸園文化祭は、そのことを意識しての企画が進められ民間団体の努力が継続している。また、外務省による迎賓館的な活用が行われるなど期待が増す。しかし、再来していただくための環境整備等、今後の課題も見えてきている。今後の旧吉田茂邸の活用に対する展望を伺う。</p> <p>3. 「大磯町子ども笑顔かがやきプラン」の進捗状況の点検・評価を問う 町は、少子化の急速な進行や待機児童の増加等に対応し、子育てと仕事の両立支援を行うべく「子ども笑顔かがやきプラン」を策定し、さまざまな取り組みを実施している。 年度ごと、進捗状況の点検・評価が行われているが、現況をいかに評価しているか。待機児童対策や放課後児童対策等、課題の抽出に対し、十分な対策を講じているか伺う。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長 教育長</p> <p>町 長</p>
---	---	--

質問議員	質問事項(2日目)	答弁者
<p>6</p> <p>15番 柴崎 茂議員 (90分) 9:00~10:30</p>	<p>1. 中学校給食について 平成28年1月12日~平成29年10月13日まで行われた中学校給食は、何が問題で中止することになったか。 (1) どのような問題があったか。 (2) その問題の度に議会に説明・報告がなかったのはなぜか。 (3) 誰か責任をとったか。 (4) これからの給食は、とりあえず3社に打診したというが、今後どうするつもりか。</p> <p>2. 中崎大磯町政は特定の者に便宜を図っていないか 特定の業者が特に町発注の建設事業に関し、入札や、その結果及び落札業者、下請けに入っている事実を考えると、町長や副町長が大きく関与している事実はないか。</p> <p>3. 「明治記念大磯邸園」の設置について 「明治150年」関連施策の一環として明治期の立憲政治の確立等に関する歴史的遺産の保存及び活用で一体的な空間として後世に伝える目的の件で、知るかぎり29年度の国の予算に当初からあったものなのか。また、旧滄浪閣の買い取り価格はいくらか聞いているか。</p>	<p>町長 教育長</p> <p>町長 教育長</p> <p>町長</p>
<p>7</p> <p>8番 奥津 勝子議員 (50分) 10:50~11:40</p>	<p>1. 高齢者施策について 平成29年3月の改正道路交通法施行から9月末までの間に、75歳以上の運転免許証の自主返納は約18万4,900件で、昨年1年間の約16万2,300件を上回り大幅増となった。75歳以上の高齢ドライバーの認知症対策が強化されての改正法である。そこで伺う。 (1) 免許証を返納された高齢者への交通手段となる手助けの方法を町はどう考えるか。 (2) 街区公園に高齢者用のストレッチ器具の設置は。 (3) 認知症対応のひとつであるオレンジカフェの推進を再度問う。</p>	<p>町長</p>

<p>8</p> <p>13 番 渡辺 順子議員 (90 分) 13:00～14:30</p>	<p>1. 新たな視点で地域公共交通の対策を</p> <p>富士見地区の路線バスの減便によって地域公共交通の見直しが始まってから久しい。現在富士見地区では町補助の路線バスを運行しているが、子供や高齢者など車を利用できない人々は不便な生活を強いられている。</p> <p>また、町では今年度から公共交通空白地域である西小磯東区で「乗合タクシー」の運行が始まったが、車を運転しない高齢者が増えれば地域交通の役割はさらに重要となることは必至である。地域公共交通を社会基盤施設であり、まちづくりの大きな要素であると捉え、定住人口の安定化や子育て支援の視点を踏まえた対策が必要ではないか。</p> <p>(1) 富士見地区の町補助路線バスの運行状況は。</p> <p>(2) 乗合タクシーシステムとは。</p> <p>(3) 大磯町の地域性を踏まえた新たな視点での考え方は。</p> <p>2. エネルギーの有効活用と地球温暖化防止について</p> <p>環境基本計画の4章、環境保全に向けた取り組みの個別プランでは、省エネルギーと自然エネルギーの有効利用を進め、地球温暖化防止などの取り組みを掲げている。町の役割として掲げている項目の取り組み状況はどうか。</p> <p>(1) 環境部局に環境・エネルギー係が設置されてからの取り組みは。</p> <p>(2) 地球温暖化対策実行計画と温室ガスの排出抑制は。</p> <p>(3) LEDの使用やPPS事業者選定による経費削減効果は。</p> <p>(4) 施策を推進する財源確保の考えは。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
--	--	-----------------------

<p>9 12 番 鈴木 京子議員 (90 分) 14:50～16:20</p>	<p>1. 中学校給食の即時改善を 中学校給食の導入前より、生徒の昼食状況は後退していると考え。第2回の懇話会の進め方やまとめ方も納得できない。今すぐ改善すべき点、中長期的な視野に立ち、以下の点を問う。 (1) エンゼルフーズとの協議内容と進捗は。 (2) 9・10月の給食費の精算状況は。 (3) 牛乳給食の再開は。 (4) 弁当をつくるのが困難な家庭への支援は。 (5) 調査費計上の目的と内容は。</p> <p>2. 東海大学大磯病院は存続するのか 東海大学に売却した町有地は、中崎町長が病院長時代につくった整備計画に必要とされたが、今年になって大学側は不要と判断した。病院機能の存続に懸念を持つ。以下の点を問う。 (1) 産科再開の展望が見えない中、病院機能は縮減傾向にある。町長は計画の進捗や機能について協議してきたのか。 (2) 当該土地は病院スタッフの駐車場として使われている。駐車場が不要ということは建て替えをしないのか。存続と機能向上の確信は持てるのか。また、月京幼稚園の移転、学校プール建設について反省点はないか。</p> <p>3. 明治 150 年関連施策の内容と町のかかわりは 国が唐突に発表した「明治記念大磯邸園（仮称）」については安倍首相の復古路線と重なると危惧する。旧伊藤博文邸は伊藤博文の住んだ建物ではないし、西園寺邸は現存していない。国の認識に誤りもあると考える。国・県・町の役割について、協議内容と進捗状況を問う。</p> <p>4. 大磯町職員の働き方改革の課題・問題は 町長指示で11月13日に始まった働き方改革は進め方が非現実的で組織はかえって疲弊をしているのではないか。職場からの意見や職員アンケート等の内容から、町長は課題・問題をどう認識し、改善につなげていくのか所見を問う。</p>	<p>町 長 教育長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
---	--	---

9 名 20 問

時間は、事情により変更になる場合がありますのでご了承ください。